

会 合 録

年月日：	2025年	4月	28日
作成者：	脇 阪 昇 榮		

日 時	2025年 4月 26日（土）14時30分～16時45分	場 所	科学実験室
出席者	鈴木健志、鳥居祐樹、下里桂司、脇阪昇榮。	見学者	田畑真澄、佐伯都子

1. はじめに

- (1) 自己紹介
- (2) 「わくわくプログラミング」サークルの設立動機と運営経過
- (3) サークル名を「わくわくDS研究会」に変更したいきさつと今後の活動方法
- (4) 大学本部への申請内容については、近日中にメールにて提案・報告をします。

2. 発表 < 1 > （発表者：脇阪昇榮）

※ 詳細は、添付ファイルをご覧ください。

書籍『デジタル革命で 機械の奴隷にならない生き方』の紹介	R. D. プレヒト：著
	美濃口 坦：訳
ディストピアを超えて現代のユートピアへ	21/1/12：日本評論社

- G A F A 支配のディストピアから、ベーシックインカムで義務的な労働から解放された生活への道筋を示す。
- これからの、コロナ時代を生き抜くための処方箋を、ドイツの哲学者プレヒトが示す。
- ★ 近い将来には、人類は頭脳にチップが内蔵されるようになり、それがないと外出もできなくなっている。
彼らは石器時代に似て絵文字でコミュニケーションをし、幼稚にも世界を好きか嫌いかに分けるだけしかできないだろう。

（第Ⅰ部）デジタル革命 …… ディストピア

- 第1章 私たちにお馴染みの業績主義社会の終わり …… パラダイムの転換
- 第2章 私たちは、タイタニック号のデッキで寝椅子の飾り付けに励む …… あまりにも重い課題
- 第3章 パロアルト資本主義が世界を支配する …… ディストピア
- 第4章 過ぎ去らない過去 …… レトロピア

（第Ⅱ部）ユートピア

（第Ⅲ部）夜思い浮かぶこと

} 7月例会で発表する予定

3. 発表 < 2 > （発表者：萩原英世）

※ 急用発生により欠席されたので、次回の例会で発表していただくことにしました。

4. 登録予定サークルメンバーの紹介

鈴木健志、萩原英世、鳥居祐樹、高橋晃子、下里桂司、加藤和幸、
秋田誠二、小林富生、鶴本和夫、脇阪昇榮。（以上、10名）

次回予定	日 時	2025年 5月 24日（土）	10:00 - 12:00	場所・方法	Zoom
	発表者 及び 内容	萩原英世「内容は未定」、鈴木健志「内容は未定」			